三重県伊勢市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～令和６年度	令和７年度	計	令和７年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（千円）	134,117	43,767	177,884	80%	森林整備及び市内公共建築物等への木材利用
譲与額（千円）	176,345	46,654	222,999		

■令和７年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（千円）	事業費のうち森林環境譲与税充当額	事業内容
森林整備	意向調査	18,851	18,851	私有人工林の所有者に対し、森林の経営管理についての意向を調査した。
森林整備	森林整備の準備作業	14,070	14,070	意向調査の結果、行政で経営管理を進める森林についての施業範囲を調査した。
木材利用	上下水道部庁舎木質化	7,942	7,942	伊勢市上下水道部庁舎の移転建設にあたり、市民の利用されるホール等について三重県産の桧による木質化を実施。
木材利用	木製家具の購入	2,904	2,904	伊勢市上下水道部庁舎の移転建設にあたり、来庁者との打合せに利用するテーブルや椅子に三重県産の木材を使用した家具を導入。
合計		43,767	43,767	

■今後の実施計画

①森林整備事業の継続

森林整備および整備に先立つ業務

・意向調査
・管理界明確化
・施業（間伐）

を進めていく。



森林整備イメージ

②公共建築物に基づく地域材利用の促進

森林資源の有効利用を図るため伊勢市が管理する施設において地域材の利用を促進する。

伊勢市上下水道部庁舎の木質化→

